

第1回専門部会 論点整理

1. 都市型施設養護のあり方

(1) 専門機能強化型施設

- 専門機能強化型施設の調査結果を受けて詳細な議論
 - ・ケアのモデルが多種多様（サービスの標準化）
 - ・他の施設での取組み状況が分からず
 - ・チーム支援の資質向上とケアワーカーの安心感
 - ・ケアワーカーを軸とした専門職との連携



(2) 施設の小規模化

- 養育単位の小規模化を進めるうえでのサポートのあり方
 - ⇒専門性を發揮するためのスケールメリットの視点

○都市型乳児院のあり方

○家庭的養護推進の条件

- ・家庭的養護に携わる職員の定着性と専門性の確保
- ・重要な時間帯における複数職員による勤務体制の確保



(3) 施設における支援について

- 被指置児童虐待の事例検証
 - ⇒施設の必要な機能の検討

○組織としての力の強化

- ・ソーシャルワークの効果を高める方法
- ・専門的な機能の活用や有機的な結びつき
 - ⇒子供のケアにどう還元するか



(4) 施設偏在の課題

- 地域小規模児童養護施設（G H）の設置
- ファミリーホームの開設支援
- 里親支援
 - ⇒地域に住む里親に施設側からどう還元できるか



(5) 人材の確保、育成、定着

○確保～育成

- ・早めに採用計画を立てられるような側面的支援
 - ⇒施設の状況に応じた支援
- ・実習生への対応・・・（チューター）
- ・新卒から中堅にいたるまでの人才培养
 - ⇒管理的ケアでは士気の低下
 - ⇒自分の行動が理解されない⇒対応が難しい
 - ⇒地域化の理解

○環境整備

- ・職員が長期的に働くような環境整備

○家庭的養護推進の条件

- ・家庭的養護に携わる職員の定着性と専門性の確保

2. 家庭養護の推進

○里親の委託促進

- ・里親支援専門相談員の効果測定
- ・自施設からの一人を里親に委託
- ・児童精神科医師の存在



3. 家族支援

○自立支援のあり方

- ・退所者等調査をうけての自立支援のあり方検討
- ・高等教育の進学支援の強化

○母子生活支援施設の活用

- ・虐待ケース等の家族再統合における支援のあり方



4. 緊急提言について

